公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価 適用基準名 ほ場整備事業 事業コード (H22-農-継-10) 箇所名 (秋田市河辺赤平)

1.評価内訳

	評価基準	配点	評価点	摘要
性 事業の必要性 社会経済情勢変化による需要変化	増大している	5	5	
	特に変化はない	3		
計	低下している	0 5	5	
性 農業施策との関連性				
農地汎用化の推進状況	十分に取り組んでいる 部分的に取り組んでいる	5 3	3	
	一部しか取り組んでいない	1		
他事業との関連 他事業との関連	関連する他事業との調整で緊急性が高い			
他争業との関連	関連する他事業との調整と緊急性が同じ 他事業はないが、単独で充分な効果がある	5 3	3	
計		10	6	
性 当初計画の具体的効果発現(地区内) 高度経営体の育成数	8 0 %以上	10	10	
13,2,12,11,13,13,13,13	50%以上80%未満	5		
担い手への農地集積率	5 0 % 未満 6 0 % 以上	10		
1201万への展20米損平	20%以上60%未満	5	5	
切りてるの無地生活地切力	20%未満	1	-	
担い手への農地集積増加率	実施前より30%以上増加 実施前より30%未満増加	5 3	5	
	実施前より増加無し	1		
大区画率	1 ha以上が50%以上(中山間は標準区画30a以上) 1 ha以上が35%以上50%未満(中山間は標準区画30a以上)	5	5	
	Tha以上が33%以上35%不満(中山間は標準区画30a以上)	1		
上位計画への貢献度		- 10	- 10	
ふるさと秋田元気創造フランでの	位置付 戦略を支える取組として貢献度が高い 戦略を支える取組に間接的に貢献する	10 5	10	
	戦略を支える取組への貢献度は低い事業である	1		
計 生 事業の投資効果		40	35	
生 <u>事業の投資効果</u> 費用対効果	B / C = 1 . 0以上	5	5	
	B / C = 1 . 0 未満	0		
事業実施コストの縮減 対策内容	対果が発現している	5	5	
(1) (1)	実施している	3		
計	検討中である	10	10	
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		10	10	
事業の同意状況	全員の同意が得られている	5	5	
	若干の未同意者がいるが事業実施に支障はない 未同意者がいるため事業実施に支障がある	3 0		
事業の推進体制	事業推進体制が整備されている	5	5	
 前年度までの進捗比	事業推進体制が整備されておらず、事業実施に支障がある	0 10		
削斗及よどの進抄に	計画より進捗している 概ね計画どおり(90%以上)	5	5	
	計画より遅れている(90%未満)	1		
他官庁との協議調整	協議・調整済みで事業推進に影響はない 協議・調整中であるが事業推進に影響はない	5	5	
	協議・調整中で事業推進に影響する	0		
環境との調和への配慮状況 環境保全への配慮	十分に配慮している	10		
最先体主 NO 能愿	配慮している	5	5	
±1.	配慮が不十分である	0	05	
計		35	25	
i				

2 . 判定

	·· —			
ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上~80点未満		
	優先度が低い	60点未満	1	

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価 適用基準名 経営体育成基盤整備事業 事業コード(H19-農-再-2) 箇所名 (秋田市河辺赤平)

1.評価内訳

	評価項目 細別 事業の必要性	評価基準	配点	評価点	摘要
少安性	事業の必要性 あきた21総合計画との位置づけ	 施策の目標の中核事業であり貢献度が高い	10	10	
		施策目標に間接的に貢献する	5	1	
-	ない はない はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんかい はんか	施策目標とは別のその他関連事業である	0 5	5	
	社会経済情勢変化による需要変化	増大している 特に変化はない	3	5	
		低下している	0		
	計		15	15	
記性原	農業施策との関連性 農地汎用化の推進状況	 十分に取り組んでいる	5		
	展26/11/1007年度水力	部分的に取り組んでいる	3	3	
		一部しか取り組んでいない	1		
11	他事業との関連 他事業との関連	関連する他事業との調整で緊急性が高い	5		
	他争集との関連	関連する他事業との調整と緊急性が高い 他事業はないが、単独で充分な効果がある	3	3	
	<u></u>	に手来はないが、 一点でおがながれたの	10	6	
∮効性 ▮	当初計画の具体的効果発現(地区内)	4 0 0/ N I	40	40	
	認定農業者の育成	40%以上 20%以上~40%未満	10 5	10	
		20%未満	1	1	
F	担い手への農地集積率	6 0 %以上	10		
		20%以上~60%未満	5	5	
-	担い手への農地集積増加率	20%未満 実施前より30%以上増加	1		
	担い手への展地果根増加率	実施前より30%以上増加 実施前より30%未満増加	5	3	
		実施前より増加無し	1	1 ~	
Ī	大区画率	1 ha以上が50%以上(中山間は標準区画30a以上)	5	5	
		1 ha以上が35%以上50%未満(中山間は標準区画30a以上)	3	1	
7	環境との調和への配慮状況	1 ha以上が25%以上35%未満(中山間は標準区画30a以上)	1		
	環境との調和への配慮状況 環境保全への配慮	 十分に配慮している	10	10	
	·ᄉᄉᄉᄼᄼᄼᄼᄼᄼᄼ	配慮している	5	1 '	
L		配慮が不十分である	0		
- 	計		40	33	
	事業の投資効果 費用対効果	B / C = 1 . 0以上	5	5	
	复用对如未	B / C = 1 . 0 以上 B / C = 1 . 0 未満	0	l °	
	事業実施コストの縮減	5 / C 1 . 0 / (//wj	Ť		
	対策内容	効果が発現している	5	5	
		実施している	3	1	
- 1	計	検討中である	10	10	
熟度			10	10	
ľ	事業の同意状況	全員の同意が得られている	5		
		若干の未同意者がいるが事業実施に支障はない	3	3	
-	事業の推進体制	未同意者がいるため事業実施に支障がある 事業推進体制が整備されている	5	5	
	事業の推進体制	事業推進体制が整備されておらず、事業実施に支障がある	0	1 "	
	前年度までの進捗比	計画より進捗している	10		
		概ね計画どおり(90%以上)	5		
-	ルウウトの物質細数	計画より遅れている(90%未満)	1 5	1 5	
	他官庁との協議調整	協議・調整済みで事業推進に影響はない 協議・調整中であるが事業推進に影響はない	5 3	٦	
		協議・調整中で事業推進に影響する	0	İ	
	計	MARKON MARKET TO STATE TO THE PARTY OF THE P	25	14	
					l

2 . 判定

	· -			
ランク	判定内容	配点	判定	摘要
	優先度がかなり高い	80点以上		
	優先度が高い	60点以上~80点未満		
	優先度が低い	6 0 点未満		